

2006年2月24日

ベルリン日本商工会 2005 年活動報告

岩崎正博

1. ベルリン唯一の日本の関係団体である商工会として、会員企業の円滑な事業環境の整備および会員相互間の交流・親睦を促進する役割を果たすために諸活動を実施した。
2. 会員の拡大については、旧東独企業の技術力に注目した資本参加等による新たな在ベルリン日系企業や、在旧東独地域の日系企業に対し、商工会機能の広報と入会への依頼を実施した。
3. 会員企業の事業環境の改善と整備については、05年1月に施工された滞在許可および労働許可関連法の改正に伴い、当地外国人局等において、会員企業派遣員やその家族の在留ステータスに関し、一部混乱と支障が生じたことから、市当局、経済振興公社に対し、その是正と円滑な手続きの実施を要請し、一定の成果をあげることが出来た。この取り組みの際に、在独日本大使館の全面的なご協力を頂いた。また、在独日本大使館主宰による「安全対策協議会」が設置されたことに伴い、同協議会に参画、会員およびその家族の安全対策に関し、同大使館および在ベルリン日系関係機関等との情報交換や情報整備に協力した。
4. 会員相互の交流・親睦の促進のために、今年度もソフトボール大会、アスパラ見学会、クリスマス会を開催、多くの在住者が参加され、ベルリン唯一の日本の関係団体である商工会としての役割を果たした。クリスマス会については昨年引き続き子供達を中心に据えた、地域と学校の枠を超えた交流のための催しとして開催。会員、一般企業など各方面からの多大な協力を頂いた。
5. 会員企業への情報提供については、ドイツ人とのビジネス・コミュニケーション促進をテーマとして、在日独企業の経営幹部として豊富な経験を有するドイツ銀行ベルリンのアイゼナツハ氏を講師として講演会を開催、また、会報の発行を実施した。
6. 05年度の会員異動については次のとおり。
 - (1) 正会員の異動 06年1月1日正会員数 16社(05年16社)
 - 入会1社(企業名: KAB TAKUMA GmbH)
 - 退会1社(企業名: Mitsubishi International GmbH)
 - (2) 特別会員の異動 06年1月1日特別会員数 32社+記者会11社(05年31社+記者会11社)
 - 入会4社(企業名: Wendler Tremml, I-O Data Device INC, Olympus Europe Holding GmbH, Mitsubishi International GmbH)
 - 退会3社(企業名: Goerg Rechtsanwaelte, Shimizu Corporation, Pricewaterhouse Coopers)